

「伝えたいこと」から
「人が動く理由」をつくる
PM(プロジェクトマネージャー)思考
成果につながる

参加費
無料

自治体プロモーション設計術

高い予算をかけたPR動画、YouTubeに置いたまま誰も見ていない…そんなお悩みはありませんか?新しく作るコンテンツも、すでに手元にある素材も、単発(点)のままでは本来の力を発揮しません。本研修では、散らばったPR施策のベクトルを合わせ、ターゲットを「次の行動(サイトへのアクセスや問い合わせなど)」へとスムーズに導く「一気通貫の導線設計」の手法を公開します。

「作っただけで終わっていませんか?」

開催日時

12月4日(金) 13:00-16:40

会場

電源地域振興センター会議室

定員

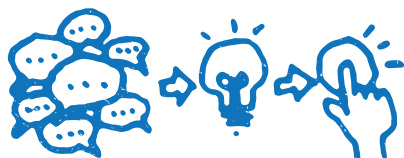
先着 対面20名 Web 80名

※対面参加の方は、質疑応答の優先・講師との
名刺交換・立食形式での懇親までご参加いただけます

研修のポイント

第1部:講義

「言いたいこと」から
「動く理由」へ



なぜ「綺麗な動画」を作っても人は来ないのか?「言いたいこと」の詰込みとバラバラな情報発信の限界を知り、成果につながる一気通貫の導線パターンを手に入れよう!

第2部:講義

成果に繋げるPMの役割



なぜ自治体プロモーションはバラバラになりがちなのか? 業者任せや縦割りを防ぎ、全体を一気通貫でコントロールする「PM(プロジェクトマネージャー)の役割」と成果を出す思考法を解説します。

第3部:個人ワーク

PMシミュレーション



明日から使える! 自分がPMならどう仕掛けるか? 「誰に・どの媒体で・どう繋ぐか?」特性ワークシートを使い、成果を生む一気通貫の「導線設計」をシミュレーションします。

一般財団法人 電源地域振興センター 地域振興部 振興業務課 研修担当

TEL:(03)6372-7305(受付/月~金 9:30~17:30) FAX:(03)6372-7301 E-mail kensyuu@denken.or.jp <https://www2.dengen.or.jp/>

株式会社フィールドデザイン

観光と地域活性化に特化し、Web・映像制作からプロモーションまで一貫して手がけるクリエイティブ企業。「伝える」だけでなく「成果に繋げる」導線設計を得意とする。

長田 智之(ながた ともゆき)

地域交通事業者での実務や着地型商品の造成など、地域の現場に深く関わってきた経験を持つ。現在は、全国の自治体や観光協会プロジェクトに「伴走者」として参画。単なる制作物(点)の提供にとどまらず、現場の担当者(PM)と同じ目線に立ち、バラバラの施策を「成果を生む導線(線)」へと繋ぎ合わせるサポート役を務めている。



講師情報

研修カリキュラム

12:30	受付開始
13:00	開講挨拶
13:10	第1部:講義 「言いたいこと」から「動く理由」
14:00	第2部:講義 成果に繋げる「PM(プロジェクトマネージャー)」の役割 ※質疑応答含む
休憩	
14:50	第3部:実践ワーク 「戦略シート」の作成 ※質疑応答含む
15:50	第4部:講評・質疑 ※質疑応答含む
16:30	閉講 ※閉講後、講師との名刺交換(対面参加者のみ)
16:40	(予定) 立食形式の懇親 ※対面参加者対象の自由参加:無料※途中退室可
17:40	終了

※カリキュラム内容は変更となる場合があります ※質疑応答は対面参加者を優先させていただきます

お申込み方法 申込締切:2026年11月20日(金)

- ・当財団のホームページ(右記のQRコード)から「研修を受けたい」→「申込み方法」を参照いただき お申込みください。
- ・参加決定後、参加者様宛に「研修参加決定のお知らせ」を送付いたします。
- ※参加対象:電源市町村、電力会社、各種団体等の地域振興に携わる方



アクセス

〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町二丁目3番3号堀留中央ビル7階
東京メトロ日比谷線:人形町駅(A4、A5出口より4分) 小伝馬町駅(1、2出口より4分)